2021年９月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年８月３日

上場会社名　西尾レントオール株式会社　上場取引所　東
コード番号　9699　ＵＲＬ　https://www.nishio-rent.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）西尾 公志
問合せ先責任者　（役職名）取締役本社管理部門管掌　兼　社長室長（氏名）四元 一夫　ＴＥＬ　06（6251）7302
四半期報告書提出予定日　2021年８月５日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2021年９月期第３四半期の連結業績（2020年10月１日～2021年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年９月期第３四半期	118,827	2.8	9,354	△6.8	9,214	△5.2	5,851	0.6
2020年９月期第３四半期	115,543	1.5	10,035	△14.5	9,718	△14.0	5,816	△18.2

（注）包括利益　2021年９月期第３四半期　6,994百万円（39.1%）　2020年９月期第３四半期　5,029百万円（△32.4%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年９月期第３四半期	210.87	210.72
2020年９月期第３四半期	209.63	209.47

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年９月期第３四半期	242,852	107,718	42.9
2020年９月期	224,734	103,045	44.4

（参考）自己資本　2021年９月期第３四半期　104,163百万円　2020年９月期　99,689百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年９月期	－	0.00	－	77.00	77.00
2021年９月期	－	0.00	－		
2021年９月期（予想）				80.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2021年９月期の連結業績予想（2020年10月１日～2021年９月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	159,340	5.4	12,610	10.9	12,100	9.8	7,730	20.2	278.57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規　　－社　（社名）　　　　　　　　、除外　　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

② ①以外の会計方針の変更　：無

③ 会計上の見積りの変更　：無

④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年９月期３Ｑ	28,391,464株	2020年９月期	28,391,464株
② 期末自己株式数	2021年９月期３Ｑ	641,092株	2020年９月期	642,951株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年９月期３Ｑ	27,749,698株	2020年９月期３Ｑ	27,747,911株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おきください。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信［添付資料］２ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（追加情報） …… 7
（セグメント情報） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間（2020年10月１日から2021年６月30日）におけるわが国経済は、海外経済の回復に伴い輸出や生産は増加基調にあるなか、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進みましたが、収束時期は未だ見通せず、依然として先行きは不透明な状況が続きました。

建設業界においては、西日本を中心に交通インフラ新設・補修工事が堅調な他、国土強靭化のための災害復旧・防災関連工事は底堅く推移しましたが、民間建築需要は本格化が待たれる状況でした。

このような状況下、当社グループ（当社及び連結子会社）は、中期経営計画“Vision 2023”に基づき、ロジスティックス・イノベーションを推進し、レンタル資産の運用効率化やITを基盤とした営業チャネルの拡充に注力した他、仮設商品や通信環境等の技術力・ノウハウを基に、社会課題の解決に貢献できるソリューションの提供に向け取り組みました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響としましては、引き続きイベントの開催制限や一部の国での外出制限等により、営業活動に制約がありました。

その結果、連結売上高は118,827百万円（前年同四半期比102.8％）、営業利益9,354百万円（同93.2％）、経常利益9,214百万円（同94.8％）、親会社株主に帰属する四半期純利益5,851百万円（同100.6％）となりました。また、EBITDAは34,210百万円（同101.7％）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

〔レンタル関連事業〕

道路・土木関連分野では、引き続き各地の交通インフラ新設・補修工事が堅調なことに加え、地元ユーザーへの地道な営業活動による取引件数の増加が売上に貢献しました。また、自社開発した施工情報の自動帳票システムが好評で、ICT建機とセットで受注を伸ばしました。

建築・設備関連分野では、各地の物流倉庫新設工事が売上を牽引した他、秋以降に本格化してくる現場の受注活動に注力しました。また、気象状況や騒音等を計測しクラウドで一括管理するシステムや重機取付型センサー・カメラ等、現場の環境・安全性向上につながる商品の需要も増えてまいりました。

イベント分野では、緊急事態宣言により厳しい状況が続きましたが、ワクチン接種会場において、２月に実施したデモンストレーションの効果もあり、会場のレイアウト提案からパーテーションや椅子等の備品手配まで、全国各地で対応し売上の下支えとなりました。

その結果、売上高は113,617百万円（前年同四半期比101.1％）営業利益8,794百万円（同90.6％）となりました。

〔その他〕

海外製建機の販売ではダンプトラックが売上に貢献した他、ICT向けのショベルの受注も進みました。

その結果、売上高は5,209百万円（前年同四半期比166.8％）、営業利益451百万円（同166.8％）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、242,852百万円と、対前連結会計年度末比で108.1％、18,118百万円の増加となりました。主な要因は現金及び預金の増加6,070百万円、受取手形及び売掛金の増加2,645百万円、棚卸資産の増加1,186百万円、流動資産・その他に含まれる設備立替金の増加1,557百万円及び貸与資産の増加4,939百万円であります。

負債合計は、135,134百万円と、対前連結会計年度末比で111.0％、13,445百万円の増加となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加3,360百万円、長期借入金の増加8,865百万円及びリース債務の増加1,748百万円であります。

純資産合計は、107,718百万円と、対前連結会計年度末比で104.5％、4,673百万円の増加となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月10日に公表しました業績予想からの変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年９月30日)	当第３四半期連結会計期間 (2021年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,456	39,526
受取手形及び売掛金	38,308	40,954
商品及び製品	2,322	3,352
仕掛品	1,073	1,466
原材料及び貯蔵品	2,007	1,771
その他	8,331	10,462
貸倒引当金	△575	△674
流動資産合計	84,924	96,860
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	75,501	80,440
土地	33,652	34,506
その他（純額）	20,278	20,916
有形固定資産合計	129,432	135,863
無形固定資産		
のれん	2,485	2,190
その他	1,237	1,151
無形固定資産合計	3,722	3,342
投資その他の資産		
その他	7,029	7,104
貸倒引当金	△375	△318
投資その他の資産合計	6,653	6,786
固定資産合計	139,809	145,992
資産合計	224,734	242,852
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,453	22,814
短期借入金	4,301	4,501
1年内返済予定の長期借入金	5,288	6,531
1年内償還予定の社債	271	150
リース債務	12,921	13,874
未払法人税等	1,793	1,072
賞与引当金	2,384	1,453
役員賞与引当金	123	105
災害損失引当金	40	―
その他	21,649	22,945
流動負債合計	68,227	73,448

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年９月30日)	当第３四半期連結会計期間 (2021年６月30日)
固定負債		
社債	1,125	1,050
長期借入金	20,120	27,742
リース債務	29,453	30,249
役員退職慰労引当金	239	241
退職給付に係る負債	852	775
資産除去債務	945	963
その他	725	662
固定負債合計	53,461	61,685
負債合計	121,689	135,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,100	8,100
資本剰余金	9,214	9,090
利益剰余金	85,011	88,726
自己株式	△1,921	△1,915
株主資本合計	100,405	104,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	238	250
繰延ヘッジ損益	△14	△6
為替換算調整勘定	△940	△82
その他の包括利益累計額合計	△715	161
新株予約権	30	32
非支配株主持分	3,325	3,522
純資産合計	103,045	107,718
負債純資産合計	224,734	242,852

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2019年10月１日 至　2020年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2020年10月１日 至　2021年６月30日）
売上高	115,543	118,827
売上原価	68,568	71,601
売上総利益	46,974	47,225
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	99	54
給料及び賞与	14,331	15,050
賞与引当金繰入額	1,587	1,371
役員賞与引当金繰入額	110	105
退職給付費用	406	409
役員退職慰労引当金繰入額	30	24
その他	20,372	20,854
販売費及び一般管理費合計	36,938	37,871
営業利益	10,035	9,354
営業外収益		
受取利息	40	41
受取配当金	17	33
為替差益	－	20
その他	540	625
営業外収益合計	597	721
営業外費用		
支払利息	750	745
為替差損	59	－
その他	104	115
営業外費用合計	914	861
経常利益	9,718	9,214
特別利益		
固定資産売却益	98	70
収用補償金	25	－
受取保険金	55	－
特別利益合計	179	70
特別損失		
固定資産除売却損	144	57
災害による損失	178	－
特別損失合計	323	57
税金等調整前四半期純利益	9,574	9,227
法人税、住民税及び事業税	3,299	2,878
法人税等調整額	217	295
法人税等合計	3,516	3,174
四半期純利益	6,057	6,052
非支配株主に帰属する四半期純利益	240	201
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,816	5,851

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2019年10月１日 至　2020年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2020年10月１日 至　2021年６月30日）
四半期純利益	6,057	6,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	11
繰延ヘッジ損益	△2	8
為替換算調整勘定	△1,067	922
その他の包括利益合計	△1,028	941
四半期包括利益	5,029	6,994
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,967	6,729
非支配株主に係る四半期包括利益	62	264

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の拡大が会計上の見積りに与える影響）

前連結会計年度の決算短信の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症の拡大が会計上の見積りに与える影響）に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

（セグメント情報）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自2019年10月１日 至2020年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント レンタル関連事業	その他 (注)１	合計	調整額 (注)２	四半期連結損益計算書計上額 (注)３
売上高					
外部顧客への売上高	112,421	3,122	115,543	－	115,543
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	234	252	△252	－
計	112,439	3,356	115,796	△252	115,543
セグメント利益	9,709	270	9,980	55	10,035

（注）１．「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋲螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額55百万円には、セグメント間取引消去55百万円が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自2020年10月１日 至2021年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント レンタル関連事業	その他 (注)１	合計	調整額 (注)２	四半期連結損益計算書計上額 (注)３
売上高					
外部顧客への売上高	113,617	5,209	118,827	－	118,827
セグメント間の内部売上高又は振替高	32	179	212	△212	－
計	113,650	5,389	119,039	△212	118,827
セグメント利益	8,794	451	9,246	108	9,354

（注）１．「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋲螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額108百万円には、セグメント間取引消去108百万円が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。